

社会文化共生論

(Socio-Cultural Symbiosis)

分野の特徴

- * 現代の環境問題について、特に社会や文化のあり方に注目して、その把握をおこなうとともに、解決策を考える。
- * 具体的には、政治学および文化人類学の観点から、その実態や原因の把握を目指すとともに、そうした知見を踏まえたうえで、環境問題を解決するための公共政策のあり方について考究する。



- * 特に、文化人類学の観点からは、共同体の生活様式に根ざした環境変動への適応のあり方とその現代的な変化について考察する。
- * たとえば、自然資源及び人的資源を活用しながら移動生活を行ってきた狩猟採集民や商業移動民は、環境保護やグローバル資本主義の浸透とともにどのような生活の変化を迫られ、彼らが身を置いてきた社会にはどのようなリスクが生まれているのか。

- * これに対して、政治学の観点からは、各国の環境政策の背後にある、環境に対する国民の意識の差、環境政党の有無や環境保護運動の活発さの度合い、また農業関連の圧力団体の政治的影響力の強さ、環境担当省庁の位置づけなど、数多くの政治的要因を明らかにしたい。
- * くわえて、政策研究の観点から環境政策のあり方についても検討したい。